

特集1

02

すぐ見てわかる学生ライフ

大学の学生支援・ 学生の生活環境

[滝沢・盛岡]

Link Web IPU

このマークの記事の詳細は
岩手県立大ホームページに
掲載しています。

URL / <http://www.iwate-pu.ac.jp/>



特集2

06

トークセッション
教員と学生による対話集VOL.6

言語学習は 日々続けることが大切!

～言語習得と異文化交流 in 宮古短大

CONTENTS

08 在校生紹介

10 県民の声を聞く
「地域説明会」開催

県民の声を中期計画に反映させるため
県内4地区で地域説明会を開催しました

11 卒業生紹介

12 IPU通信

大学の学生支援

県大生の日常を大公開
大学のサポートや
学生の暮らしが見えてくる

県立大学では、学生が安心して学業に専念し、無事卒業を迎えることができるように、入学時から卒業までの大学生活の全般にわたってサポートを行っています。特集では、学生のための大学によるサポートや学生の生活実態を学生ライフとして紹介しています。



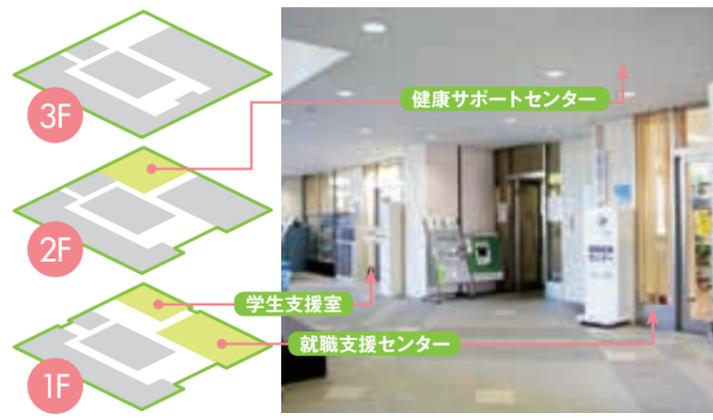
学生と教職員が一体となってチームを結成する県大さんさチーム。8月1日に行われた盛岡さんさ踊りパレードに参加し、みごと栄えある最優秀賞を受賞しました。



学生と教職員が一体となってチームを結成する県大さんさチーム。8月1日に行われた盛岡さんさ踊りパレードに参加し、みごと栄えある最優秀賞を受賞しました。

学生支援本部へようこそ

学生支援本部は、学生がなんでも気軽に相談できる学生のためのサポート組織です。学生の日常活動の基本となる福利厚生、健全な大学生活を支える健康管理、進路決定までの活動を支える就職支援などが連携・一体化し組織化されています。学生サポート機能の心臓部が学生支援本部です。



- 学生支援本部**
- 学生支援G**
 - 学生支援
 - 課外活動の支援
 - 福利厚生
 - 就職支援G**
 - 就活アドバイス
 - 個別面談
 - 情報提供
 - 健康サポートG**
 - 定期健康診断
 - 健康相談
 - 学生相談室
- ※Gはグループの略

大学は学生の活動を応援しています

大学は学生の活動を応援しています

県立大学では、学生支援本部の各グループが連携しながら学生の課外活動を支援しています。サークル活動、文化祭や体育祭などのイベント、ボランティア活動など、学生主体の活動において交流情報の提供、活動内容へのアドバイス、活動費支援などを行っています。



さんさ踊り

合詞体育祭

滝沢キャンパス・宮古キャンパスが初の合同体育祭を開催。学生が企画し、学生支援本部が開催をサポートしています。



学生主体の活動で多くの県民に親しまれている大学祭は、今年も盛大に開かれる予定です。裏表紙に当日のプログラムを掲載！

大学祭



学生の本気モードに伝える 就職支援センター

主なサポート
求人情報の提供、個別相談、模擬面接、先輩の就職活動情報の提供。

就 職支援センターでは、入学時の早期から就職活動についての情報提供やアドバイスをしています。専任スタッフが常駐し、学生一人ひとりの進路選択を親身に支えることのできる体制を整えています。

自ら未来を切り開くための、一步を応援します

鈴木裕子さん (就職支援専門員)

大学は、学生が主体となって学ぶ場です。加えて、学生自身が「自分はどなりたいか」を考え、行動して可能性を切り開いていくことが求められます。しかしながら、「言うは易し」容易なことではありません。私たちはその始めの一步を踏み出すお手伝いをしています。そのために、就職活動が本格化する以前から、就職支援センターに気軽に足を運ぶ学生が一人でも多くなるよう努めています。

県大生の健康を見守る 健康サポートセンター

主なサポート
健康管理、健康診断、健康相談、心理相談等に関すること。学生相談室開設。

健 康サポートセンターでは、学生が生き生きと大学生活を過ごすことのできるよう、心と身体の両面から日常生活のアドバイスをしています。学生相談室は、学生支援室や健康サポートセンターと連携しながら、学業の悩み、対人関係、心の健康の問題など、さまざまなサービスを提供しています。

利用者声

やさしく温かく受け入れてくれる憩いの場です。

今野晴香さん (社会福祉学部3年)

健康サポートセンターは、いつ来てもやさしく温かく受け入れてくれる場なので、特別用事が無くても来てしまいます(笑)。健康サポートセンターが主催する健康講座に参加したり、ダイエットについてアドバイスを聞いたり、私にとって大学生活に無くてはならない存在です。とてもフレンドリーなので、私の憩いの場と言ったほうがいいのかもれません。

キャンパスライフのアドバイザー 学生支援室

主なサポート
学生の学籍異動(休学、退学等)の手続、住所変更等に関すること。証明書の発行に関すること(学生証、在学証明書、通学証明書など)。学生の福利厚生(奨学金、授業料免除、課外活動等)に関すること。

学 生支援室では、学生が大学生活を送るための基盤となる身分証明書や奨学金手続き、休学や留学などの学籍異動にかかわる実務、課外活動へのアドバイスやサポートなどを行っています。学生が大学生活の中で必要な情報の入手について最初に相談できる窓口が学生支援室です。

困ったことがあれば、なんでも相談してください。

西島雅花さん (学生支援室 主事)

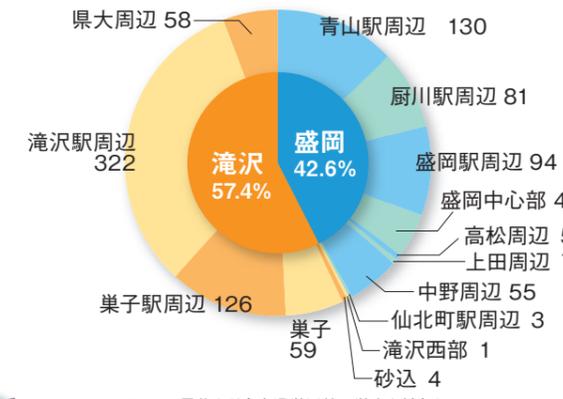
学生生活の実務だけでなく、日常の悩み相談にも応じています。大学生活に直結していることの相談を受け付けているのが学生支援室ですね。困ったことがあれば、なんでも相談していただきたいと思っています。学生一人ひとりの課題に応じて、健康サポートセンターや就職支援センターと連携して課題解決のためのアドバイスを行っています。サークル活動やボランティアセンターの活動も学生支援室がサポートしています。

学生の生活環境 [滝沢・盛岡]

岩手県立大学のある地域は、どんな街なのだろうか。学生は、どんなところに住んで、どんな生活をしているのだろうか。そんな疑問に答えるために、学生たちのお気に入りのスポットや生活スケジュール、交通手段から生活経費まで調べてみました。



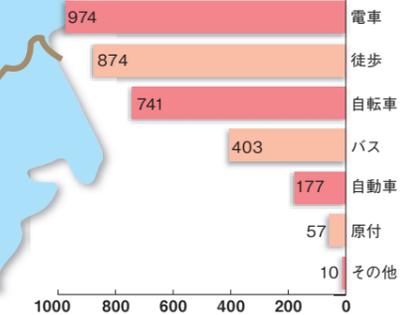
県大生はこんなところに住んでいます



※アパート居住など自宅通学以外の学生を対象としています。単位：人



●学生の通学手段 (複数回答 H22.5.1 現在)

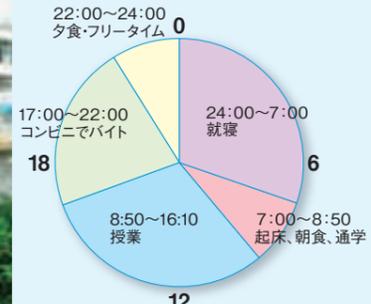


県立大学は、盛岡市の中心から離れた場所にあります。交通手段には恵まれています。学生の主な通学手段は、電車、バス、自動車、自転車など。徒歩の数値には、電車を利用し滝沢駅から大学まで歩いて通学する学生と大学周辺のアパートに住んで通う学生の両方の場合が含まれています。

通学手段はどうしているんだろう

MORIOKA

●松本さん(社会福祉学部3年)

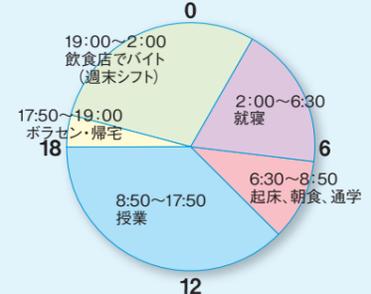


大学近くのコンビニで週に3~4日バイトしています。夏休みと冬休みはボラセンの活動に多くの時間を使います。

盛岡城跡公園周辺には、学生が好きなような小物の店があって、私のお気に入りの街です。雰囲気のいい喫茶店やカフェもあって、待ち合わせにもいいですよ。ただ街角に佇んでいるだけでもやります。城下町の絵になる街並みという感じです。

学生好みの店舗が並ぶ盛岡城跡公園周辺

●八重樫さん(社会福祉学部3年)



ボラセンの代表を務めているので、大学での自由時間のほとんどをボラセンの仲間たちと過ごしています。バイトは週末だけ。



わたしの住む町 材木町

生まれも育ちも材木町の私が地元を紹介いたします。静かな通りなので、落ち着く街です。古道具屋さんや老舗の書店には、よく行きます。宮沢賢治さんの本を出版したことで知られる「光原社」の中庭は、私のお気に入りの場所。子どもの頃から何度も行っています。中庭から見える北上川もきれいです。

「滝沢駅前安全安心の会」が発足
「滝沢駅前安全安心の会」(杉江尚会長)は、IGRいわて銀河鉄道線滝沢駅の駅前周辺の地域有志の集まりです。学生の暮らしの安全を地域が支援することを目的として、9月7日に発足しました。防犯対策、病気時の緊急支援、買い物ツアーなど、アイデアあふれる活動が計画されています。



後列左から、留場茂さん、人見澄さん、伊藤昭治さん、高橋優太さん。前列左から、松本唯美さん、八重樫綾子さん

キャンパスと地域をつなぐ滝沢駅前通りボラセン
●IGRいわて銀河鉄道線滝沢駅前からキャンパスまでの町並みは、学生生活の基礎となる町です。この辺を歩いていると、ボラセンの交流で知り合った人によく会います。「人見澄さん(ソフトウェア情報学部2年)」
●盛岡市内の実家から電車で通学しているため、滝沢駅から滝沢駅前通りを毎日歩いて通っています。大学生生活の思い出に残る町になりそうです。「高橋優太さん(盛岡短期大学部1年)」
●盛岡市内から電車通学しています。四季によって風景が変わる風情のある町。なごみますよ。この地域は、地域調査や自然観察に適した環境が整っていますね。「八重樫綾子さん(社会福祉学部3年)」
●大学まで車で5分の実家から通っています。ボラセンの活動で知り合った滝沢駅前通りのおみなさんとおつきあいです。「松本唯美さん(社会福祉学部3年)」



※「Do Nabe net」は、学生ボランティアセンターの活動プロジェクトの一つで、「土鍋」というツールを使って、滝沢駅前地区を含む川前地域のおみなさんとの交流を続けています。

TAKIZAWA

滝沢駅前安全安心の会長より記念プレートをいただきました

Q.どこに住んでいますか?
滝沢村巣子地区のロフトのあるアパートに住んでいます。

Q.通学手段は?
晴れていれば自転車で通学(約20分)。冬はバス通学(約10分)。

Q.一人暮らしの生活費はいくら?
生活費は、仕送り・バイト・奨学金でまかっています。

アパート家賃	35,000円
ガス・水道・電気	7,000円
インターネット契約	4,500円
食費	20,000円
雑費	3,000円
合計	69,500円

Q.どんなアルバイトをしているの?(種類・時間の情報)
ラーメン店で月に10日ぐらい働いています。

Q.バイト先はどのようにして探しましたか。決め手は何?
インターネットで探しました。職種は、飲食店、スーパーのレジ係、ピザの配達、コンビニ、レンタカー、テレビのバイトもありました。僕なりの条件は、交通費が出ること、自転車で通えること、無理なく生活時間に組み込めること、勉強に支障のない程度に働けること。

Q.バイトのメリットは?
もちろん収入もあるけど、大学の先輩との交流が生まれました。同じバイトを一緒にやっています。バイトに時間を使う分、生活リズムが不規則になるので、無理ないようにしています。

Q.生活スケジュールを教えてください

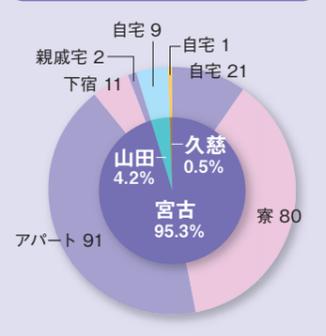
CASE*三橋 一週間のスケジュール

時間	8:50~10:20	10:30~12:00	13:00~14:30	14:40~16:10	16:20~17:50	17:50~
時限	1	2	3	4	5	
月	~自宅学習~		刑法Ⅰ	英語表現Ⅲ	基礎演習Ⅰ	
火	~自宅学習~		芸術と人間	環境社会学	17:00~25:00バイト	
水	~自宅で次の日の講義の準備・買い物など自由時間・バイトの時もあり~					
木	統計学Ⅱ	宗教と政治	民法Ⅰ	憲法Ⅱ		
金	スペイン語Ⅰ	社会調査法Ⅰ	情報処理演習			18:00~25:00バイト
土・日	バイトシフト 11:00~17:00 (シフトは毎回同じではありません)					



県大生の生活スケジュール 三橋廣隆さんの場合(総合政策学部行政経営系2年)

MIYAKO
宮短生はこんなところに住んでいます



縁があつて始めた音声学を本気で勉強

小原 ●最初に、先生に質問したいのですが、どうして音声学を学びたいと思ったんですか？そもそも、どんな高校生でしたか？

神谷 ●振り返ってみると、高校時代から、やはり英語が好きでな生徒でした。英語を使う仕事に就きたいという思いがありました。ただね、教員にはまったく興味がなかった。

阿部 ●意外ですね。

神谷 ●英語に興味があつて、大学もアメリカの大学への進学を考えていましたが、家庭の事情もあつて国内の大学に進学しました。在学中、オーストラリアに留学しまして、その時にお世話になった先生が音声学の先生でした。最初に音声学に興味を持ったのは、そこかな。それで、もっと勉強しようと思つて音声学の学会に出席しました。ところが、学会に出たら発表自体がわからなかった。私自身の音声学に対する基礎ができていなかったからです。そこから本気で勉強し始めました。たまたま、出会った先生が音声学だったのは縁があつたということでしょうね。

音声学はいろんな分野に生かされています

渡部 ●音声学を学んで、ネイティブとスムーズにコミュニケーションがとれていると感じるようになったわけですか。

神谷 ●そうですね。ただ、それだけでなく、実は、音声学はリスニングとかで、

ありますが、それは正しいのでしょうか。

神谷 ●正確なことを言えば、読めなければ話せないが正しいでしょうね。読めなければ聞けない、聞くことができないから話すこともできないということでしょう。自分のイメージした音と実際に発音した音が一緒でないと聞き取れないし、イメージしたとおりに発音することは容易ではないのです。ですから、正しく読めない音は、正確には聞けないということです。

小原 ●前置詞なんて聞き取れないよね。それは正しい発音ができていないからですか。

神谷 ●前置詞はしっかりと発音しないのが一般的です。英語では、重要な単語と重要でない単語があつて、ルールとして発音しないこともあるし、発音の強弱もあり、英語にリズムがあるのはそのためです。ですから、発音のルールを知ることが大切です。

異文化交流の可能性を広げるワールド・イングリッシュ

渡部 ●英語には、イギリス英語とアメリカ英語がありますが、私たちはどちらを学べば良いのでしょうか。

神谷 ●まず前提として、英語学習者、特に初級・中級者が〇〇英語ということに気を必要はないと思います。ただ、あえて、イギリス英語かアメリカ英語かの二者選択で、いずれかを手本として学ぶとするならば、グローバルスタンダードとしては、アメリカ英語のほうが良いと思います。近年は、イギリス英語とアメリカ英語の垣根が無くなってきてい

どうしてこんなところが聞こえないのかとか、そうしたことを説明できる学問です。音声学は、コアな学問ですが、いろんな分野に生かすことができます。

例えば、医学でも歯学、歯医者さんの世界でも音声学を生かすことができます。音声学は音の学問ですから、日本語の音声を発するときの舌の構造を考えます。どんな構造の時に、どんな音が調音されるかの研究し、歯学に生かすわけです。脳科学の分野では、発話と脳の関係を音声学を生かして研究していますね。私は、音声学を英語教育に生かそうと

言語学習は日々続けることが大切

～言語習得と異文化交流～
in 宮古短大

教員と学生が身近な話題から現代社会の問題までを自由に話し合うトークセッション。
講義では聞けない疑問、珍問なんでもありの学生企画コーナーです。

特集2 トークセッション
教員と学生による対話集 Vol.6
Link Web IPU

Cast 渡部 美穂・宮古短期大学部2年
Watanabe Miho

小原 佳織・宮古短期大学部2年
Obara Kaori

神谷 厚徳・宮古短期大学部 講師
Kamiya Atsunori

阿部美智子・社会福祉学部2年
Abe Michiko



経営情報学科でマーケティングを専攻。軽音楽サークルに所属ボーカル担当。自分の実力が発揮できる会社に出会うことをめざして、目下就活中。盛岡市出身。



英語が好きなので、英語を使ってサービスを提供できる仕事につきたいと考えている。軽音楽サークルに所属キーボード担当。文化祭での発表にむけて練習に励んでいる。盛岡市出身。



福祉経営学科で福祉制度について学んでいる。社会福祉士の資格をとって将来は福祉職に携わりたいことをめざしている。県大ボランティアセンターの風土熱人RJに所属。盛岡市出身。



2008年、関西学院大学大学院言語コミュニケーション文化研究科博士後期課程満期退学。博士(言語コミュニケーション文化)。専門は、英語音声学、英語音声教育。日本英語コミュニケーション学会、日本英語音声学会に所属。2004年、日本英語音声学会奨励賞受賞。名城大学法学部非常勤講師、朝日大学法学部非常勤講師、朝日大学経営学部非常勤講師、名城大学農学部非常勤講師を歴任。2008年4月より、宮古短期大学部講師。担当科目は、基礎英語、総合英語、上級英語など。著書に、英語音声学(編)『英語音声学辞典』共著(成美堂)、学術叢書英語音声学シリーズ第3巻『英語教育音声学の試みーイギリス英語のイントネーション研究ー』(日本英語音声学会)などがある。現在進行中の研究テーマ：『英語の等時性を崩すテンポの解明と日本人英語学習者のリスニング能力の関係について』(2009年4月～2011年3月)。

日本英語音声学会第14回全国大会(函館)での記念撮影



考えました。ですから私の研究のメインは英語音声学ですね。一方、共同研究では、障害者の英語教育、障害者の発音と音声分析に関わっています。

正しく読めない音は聞き取れない 発音のルールを知る事が大切

阿部 ●健常者だけのこともかもしれないですが、英語学習で、自分が聞き取れないと話せないという指導を受けたことが

と感じます。それは、テレビやインターネットの普及の影響があるでしょうね。世界を舞台に活躍したいとか、多くの地域の方と異文化交流をしたいというなら、やはりアメリカ英語でしょうね。

神谷講師がすすめる英語学習のポイント

阿部 ●そろそろ時間も少なくなってきましたので、最後に素朴な疑問をお聞きし

て、トークセッションを閉めたいと思います。ベタな質問で恐縮ですが、英語上達法としてたくさん紹介されていますが、神谷先生がすすめる英語学習で、これがベストでしょうか。

神谷 ●素朴ながら、最も難しい質問です(笑)。率直に言つて、こうすれば早く上達するとか、必ず英会話が上手くなるという王道は無いと思つています。私がすすめる英語学習のポイントをいくつか紹介しましょう。

時間をかけること、技能別(読む・書く・聞く・話す)の勉強をすること、集中すること、音読とシャドウイングを続けること

私は、音読とシャドウイングを今でもやっています。言葉は続けないと衰えるものなのです。みなさんの健闘を祈ります。

阿部 ●ありがとうございます。

一人ひとりの患者に寄り添って
医療の現場で働くことを決意

板垣 最初に、阿部くんは、どんな高校生でしたか？

阿部 二戸市にある福岡高校に通っていました。高校時代の僕は医師や看護師など医療に携わる人間になりたいと思っていました。部活は、ソフトテニス。この部活が楽しかった。夢中で練習しました。チームとしては強くなかったけれど、仲間たちとの交流や協力しながら練習を重ねることが楽しかった。6月に引退の時期を迎え、本気で進路を考える時がやってきました。

高橋 県大の看護学部を選んだ決め手は何？

阿部 高校3年になっても医療の現場に進みたいという気持ちは変わっていませんでした。医師となるか看護師となるかをじっくり考えてみました。一人ひとりの患者に寄り添って医療の現場で働く人になりたい。病気を治すだけでなく、健康を見守る人、健康について日常の暮らしの中でアドバイスできる人になりたい。それは、医師というより看護師の役割だと僕は思いました。向かうべき道が決まったので、勉強に集中することにしました。正月も休まず勉強しましたね。

県大へと決められた理由は、一つには、やはり地元で学ばないこと。多くの友人がいるふるさとで学びたいと思いました。また、高校1年と3年の時にオープンキャンパスに来ていて、県大は好印象でした。大学は大きくてきれいなところか。学食があるんだ、売店もあるぞとかね。図書館が、いかにもアカデミックという感じがした。看護学部のカリキュラムに実習を多く取り入れていることも魅力でした。医療の現場を体験できることは、看護師を志す者にとって重要なことですからね。

私の未来設計

On Campus

元気で県大生

医療の最前線に立って 医師とともに働き 役に立つ人間でありたい。

看護学実習は、とても良い経験になりました。
気づいたことイメージしたこと、
具体的な行動にできるかが問われる世界でした。

医療の最前線で役に立つ 男性看護師の役割を考えています

高橋 いよいよ、大学生活について聞きたい。看護学部で学びながらどんなことを考えていますか。入学時の印象とかどうだった？

阿部 同じ学部の同じ学年だから、二人も同じ

事を感じているのかもしれないけれど、僕の場合同じで。看護学部に女子が多いのは始めからわかってはいたけど、同じ学年に8人の男子学生がいるのは内心うれしかった。最初のオリエンテーションですぐに男子の結束が固まった気がする。看護学部の良いところは男女差別が無いこと。男子だからとか女子だからという性差別的なものは、まったくない。もちろん気づかいはあると思う。

でも、それは一般社会でも同じ事で、それより看護の世界で男子だからできることを考えることが大切だと思っています。救急医療や手術など医療の最前線で活躍する男性看護師に注目しています。看護師というと病棟で患者さんのお世話をする人というイメージがあるかもしれないけれど、医師とともに医療の最前線で役に立つ男性看護師の役割とは何かを考えたいのです。

基礎看護実習で 臨床現場の緊張感を体験

板垣 最近実習に行ったばかりだね。実習はどうでしたか？

阿部 1週間の実習で臨床現場の緊張感がすごくよくわかった気がします。気が抜けないというか、厳しかったというのでなく、毎日が気が

きの連続で、そのことを看護記録に書いて、指導教官のアドバイスを受け、翌日の実習に生かします。基本的には、患者さんやカルテから情報を集めて、情報の分析を行い、その患者さんにあつた看護計画を立てて実践し、患者さんの反応をみて評価検証するという手順です。その一切が看護記録として残ります。

医療現場で自分に何が出来るか あらゆる可能性を模索したい

高橋 医療の最前線で役に立つ男性看護師について考えているということだったけど、将来はどんな看護師になりたいかと思ってるのかな。まだ2年生なので、決定でなくてもいいと思うけど。

阿部 今のところ、やはり救命救急医療に関心が向いています。高次救急センターや緊急手術で医師を補助する看護師を目指したいと思っています。医療現場で活発に医師とともに行動する看護師として働きたい。救命救急医療の現場には、男性看護師が求められる要素が多くあると思っています。ただ、一人ひとりに寄りそう看護も重要ですから、どちらも叶えられる医療現場に就きたいと思っています。大切なのは、どのような人間が医療現場に求められているか、医療現場で自分は何が出来るのか、看護師としてはもちろんですが、人間として何が出来るか、あらゆる可能性を模索したいと思っています。



聞き手
Interviewer

板垣昂さん(看護学部2年)、高橋正見さん(看護学部2年)



学部内交流が盛んな看護学部では、機会あるごとに食事を開いて将来の夢を語り合っています



思い結束を誇る看護学部2年生男子8人の仲間たち



サークル内の交流を深めるため行われるソフトボール大会に集まったテニスサークルのみなさん



看護学部看護学科2年
阿部 柁比古さん

夢を生きる 卒業生の今を知りたい

CAREER MESSAGE

「メッセージ」

卒業生の視点を生かして 後輩の学生達をサポートしたい

岩手県立大学教育研究支援室教務グループ主事 **長沼 杏奈さん**
●社会福祉学部 [H20年3月卒]

盛岡さんさ踊りの「ミス太鼓連」に選ばれた長沼さんは、「さんさ踊りが大好き」ということなので、夏を彩るにふさわしい県大さんさチームのさわやかな衣装で登場いただきました。

長沼さんの仕事は、学生の成績管理や教務管理を主な業務としています。教務管理の仕事は、教育実習先の斡旋や連絡調整、免許関係の実務、短期留学生のための実務など多様で、海外研修に行く学生のために協定校へ学生と一緒に出席することもありました。

「勉強はもちろん、本当にたくさんの物を得た大学生活。後輩たちにも同じように充実した大学生活を送ってほしいです」という長沼さん。そんな強い思いから、後輩の学生たちの身近なサポーターとして働きたい、と大学事務職を選んだといいます。

「学生には、県大に入学して良かったと思えるようになってほしいのです。卒業生の視点を生かして後輩達の力になっていければと思います」



ただ今、資格取得をめざして 働きながら勉学に励んでいます

花巻市立湯本小学校学校栄養職員 **古川菜美恵さん**
●盛岡短期大学部 [H20年3月卒]

花巻市立湯本小学校は、開校134年目を迎える歴史と伝統のある小学校です。古川さんは、学校栄養職員として給食の献立作り、食材の発注、調理師さんへの指示などを行っています。

「給食時には、児童のようすを見るようにしています。近年、食が重要視されるようになってきているので、私の仕事の役割も重要になってきていると感じています」

現在、古川さんは、栄養教諭の資格取得をめざして働きながら勉学を続けています。

「栄養教諭になると、学校における食育の中核的役割を担うことになりま。私はできれば管理栄養士の資格も取得したいと考えています」という古川さん。県大には、管理栄養士をめざす卒業生のためのフォローアップ講座があるため、古川さんも今年から受講しています。

「卒業してからも大学のお世話になっています。楽しかった学生時代を思い出すたびに県大生をもう一回やってもいいかなと思いますね」



県民の声を聞く「地域説明会」開催

岩手県主催

県民の声を中期目標に反映させるため
県内4地区で地域説明会を開催しました。

地域説明会開催日程

地区	日時	会場
盛岡地区	8月2日	県庁
沿岸地区	8月5日	宮古合同庁舎
県南地区	8月6日	奥州合同庁舎
県北地区	8月9日	二戸合同庁舎

岩手県が、岩手県立大学の第2期中期目標（期間：平成23年4月～平成29年3月）を策定する予定であることから、県民や関係者のみなさんに本学のこれまでの取り組みを理解いただき、ご意見を次期中期目標や中期計画に反映させるため、県内4地区で地域説明会を開きました。



参加者からの質問に答える中村学長

■公立大学法人岩手県立大学の運営の流れ

平成17年4月に公立大学法人となった岩手県立大学は、大学運営に関わる目標や計画について、以下のような流れにより策定し公表することが、法律で義務づけられています。

- **中期目標とは**
中期目標は、6年間の期間に公立大学法人が達成すべき業務運営の目標を定めるもので、知事が議会の議決を経て決定します。
- **中期計画とは**
中期計画は、中期目標を達成するための計画で、公立大学法人が策定し、知事の認可を受けて公表します。中期計画に基づいて年度計画が作成されます。



- **中期目標** 中期目標は、知事が議会の議決を経て定めます。
- **中期計画** 中期計画は、法人が策定し、知事が認可します。
- **年度計画** 年度計画は、法人が作成し、知事に提出します。
- **評価** 岩手県地方独立行政法人評価委員会が中期目標や年度計画を評価します。

■策定までのスケジュール

- 平成22年 **8月** 地域説明会
- 10月** パブリックコメント
- 11月** 評価委員会から意見聴取
- 12月** 中期目標を県議会で議決
- 平成23年 **～3月** 県に中期計画案を提出
評価委員会から意見聴取・知事の認可

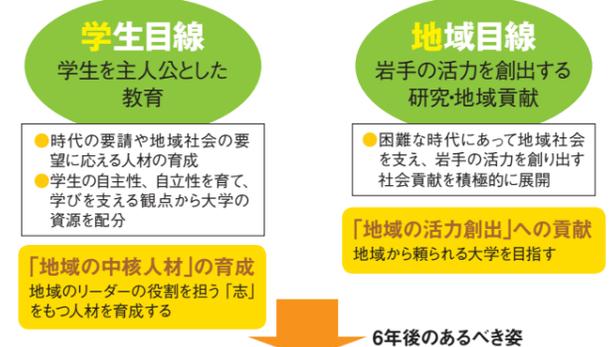
■県民からのご要望・ご意見（抜粋）

地域説明会の会場では、活発な意見の交換や質疑応答が行われました。県民のみなさんからのご要望・ご意見を一部抜粋して紹介します。

- 計画を実現させるためにも、教職員が常に計画の主旨を心にとめて地域貢献に努めてほしい。
- 大企業からUターンして地元に戻って働きたいという卒業生がいるので、大企業のノウハウを定着させる意味でも、大学がそれら卒業生をサポートしてほしい。
- 国際的な目線をもっと広げるべきではないか。
- 過去の先輩が蓄えてきた教育・研究の資産を活かして有望な看護職をもっと育ててほしい。
- 学生目線の方向性は理解できるが、地元の中小企業が採用した県大OBの意見も聞いてほしい。
- 法人化の前と後では実績がどうなっているのか、教えてほしい。
- 地元の学生が地元で学び、就職できるような仕組みを整えていただきたい。
- 中学生の保護者などさらに広く、県立大学の存在を認識してもらわなければならないか。
- 18歳人口が今後減少していく中で、これまでの受験者の動向や今後の見通しと、受験者を増やす努力を教えてください。
- 学生への経済的援助の予定はどうなっているか教えてください。

■今後の取り組みの方向

●岩手県立大学の今後の目指す姿



地域の中核人材育成と活力創出に貢献する大学

県民から愛され、求められる存在に

●重点的に取り組む内容

- 教育**
 - 1 修学意欲にあふれる県内子弟の幅広い受け入れ
 - 2 高い就職率の維持、県内定着率の向上
 - 3 幅広い知識、技能、人間力を身につける基盤教育の強化
 - 4 「実学実践」のさらなる推進と本学の特性を活かした専門教育

●研究

地域課題に向き合った実践的・複合的な研究の推進

●地域貢献

- 1 ものづくりソフトウェア融合
テクノロジーセンター(仮称)の活用
*本県の産業構造を変革を促す「ものづくりソフトウェア」の融合による新たなイノベーションの創出拠点を平成23年4月に開所し本格稼働。
- 2 県民のシンクタンク機能の強化
*地域課題にかかわる客観的・科学的なデータに基づく実証的研究や政策提言および地域課題解決方策の提言。

■公立大学法人岩手県立大学中期目標(案)に係るパブリック・コメントの実施について

県では第2期中期目標の策定に向けた検討の参考とするため、「公立大学法人岩手県立大学中期目標(案)」について、県民の皆様から、広くご意見を伺っています。寄せられた意見については、第2期中期目標の策定に向けた検討の参考とします。

●実施予定期間

平成22年9月24日(金)から平成22年10月25日(月)まで

●お問い合わせ・意見提出先

〒020-8570(住所記載不要) 岩手県総務部総務室
電話:019-629-5034 fax:019-629-5064
E-mail:AH0001@pref.iwate.jp

ご意見は郵送、fax、又はE-mailでお願いします。
なお、詳細についてはホームページをご覧ください。
⇒<http://www.pref.iwate.jp/index.rbz>



第13回 岩手県立大学大学祭

IPU Festa 2010

10/23 (土)

10/24 (日)



「繋~つながり~」

テーマ

「現在のつながりをより強く、新たなつながりへ」

大学祭という非日常的空間を、学生・地域の方々との関わりを大切にしてみたい。また、普段強く感じることの出来ないつながりを実感してもらい、そこから新しいつながりが形成されていく場を創り、岩手県立大学の向上を図ります。

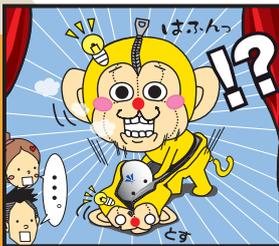
主なイベント

- 県大的選手権**
「TAKOYAKI早食い」では、熱々のたこ焼きを食べて、早食いチャンピオンをめざします。方言クイズ大会もあります!参加は誰でもOK!
 - 中夜祭で「じゃ〜んずQ」ライブ!!**
北海道出身の男性5人組アカベラグループ「じゃ〜んずQ」によるライブを行います!
 - 男女装コンテスト**
今年の講堂では男女装コンテストをやっちゃいます!めったに見られない男女装をした各団体の発表をお楽しみに!
 - 高校生バンドライブ**
県内各地から集った高校生のフレッシュな演奏をお聞きください!
- その他にも楽しいイベント盛りだくさん!
- オープニングセレモニー
 - 大抽選会「IPUルーレット」
 - フリーマーケット ●スタンプラリー ●ピンゴ



一風堂マンガ ついに新キャラ登場!!?

前回のあつすじ
4月は新しい出会いの季節。実は僕もね、本当の姿は「...」と
言い放ち、いきなりチャックを
開け始めた金のサル。今まで謎
に包まれた金のサルの正体が
ついに明かされる!!金のサルの
正体は何なのか?
最大のキセキが
その衝撃の真相が
今、明かされる!!



メインステージ タイムテーブル

●大学祭1日目 10月23日 (土)

時間	イベント名	発表時間	団体名
9:50 ~ 10:20	オープニングセレモニー 1日目	30分	大学祭実行委員会
10:30 ~ 10:45	さんさ踊り披露	15分	岩手県立大学 さんさ踊り実行委員会
10:55 ~ 11:25	瑛太に向けてのレクイエム	30分	そば☆チーズ
11:35 ~ 12:05	国歌斉唱	30分	にもの紳士
12:15 ~ 12:45	39度までヒートアップ!!	30分	夏風邪 ~ 2010 ~
12:55 ~ 13:25	エレクトーンライブ	30分	エレクトーンサークルJOYFUL
13:40 ~ 14:30	県大的選手権	50分	大学祭実行委員会
14:45 ~ 15:15	秋だけど夏色	30分	グレープフルーツ(仮)
15:25 ~ 15:55	ハイパーメディアライブ	30分	ハイパーメディア クリエイターズ
16:05 ~ 16:35	ギタークラブ Live atメインステージ	30分	ギタークラブ
16:45 ~ 17:45	ア・カベラ LIVE 2010	60分	ア・カベラサークルJelly Beans
18:00 ~ 19:00	中夜祭	60分	大学祭実行委員会

●大学祭2日目 10月24日 (日)

時間	イベント名	発表時間	団体名
9:50 ~ 10:10	オープニングセレモニー 2日目	20分	大学祭実行委員会
10:20 ~ 10:50	JAM!! メインステージ	30分	JAM!!
11:00 ~ 11:50	岩手県立大学 大学祭ライブ	50分	軽音楽部
12:10 ~ 12:40	アンサンブルこずかたミニコンサート	30分	アンサンブルこずかた
13:00 ~ 13:50	アーティストリハーサル	50分	大学祭実行委員会
14:00 ~ 15:00	アーティストライブ	60分	大学祭実行委員会
15:30 ~ 16:00	巻き〇〇	30分	巻き〇〇
16:10 ~ 17:10	Dog Fight!! ~ SWANKY PUNK FAN ~	60分	YOUTH PUNK FAN
17:30 ~ 19:00	グラッドフィナーレ	90分	大学祭実行委員会

講堂イベントタイムテーブル

●大学祭1日目 10月23日 (土)

時間	企画・団体	発表時間
12:00 ~ 13:15	劇団ちゃねる	75分
14:20 ~ 14:50	混声合唱団Polish	30分
16:00 ~ 17:20	男女装コンテスト	80分

●大学祭2日目 10月24日 (日)

時間	企画・団体	発表時間
12:00 ~ 13:00	混声合唱団Polish	60分
13:10 ~ 13:25	居合道部演武会	15分
15:50 ~ 17:00	高校生バンドライブ	70分

※大学祭実行委員会企画は赤字で表示しています。

Link Web IPU

≫平成22年度オープンキャンパス

平成22年度のオープンキャンパスは、岩手県立大学と盛岡短期大学部では7月4日(日)に、宮古短期大学部では7月11日(日)に開かれました。現役学生がツアーガイドを務めるキャンパスツアーや学部ごとの企画展、模擬講義に好評をいただきました。



≫いわて観光情報学研究会の例会で研究発表

「いわて観光情報学研究会」の第5回例会が遠野市立博物館で開かれ、ソフトウェア情報学研究院生で遠野市出身の佐々木研弥さんが、研究発表を行いました。



【採用者情報】看護学部 助手・小笠原智恵子 (9月1日付)

TOPICS IPU

≫「地域の自転車交通を考えるシンポジウム」開催

地域住民や高校、行政などとの間で意見交換を行い、よりよい地域交通を考える「地域の自転車交通を考えるシンポジウム」(主催・総合政策学部、共催・盛岡市)が開かれ、総合政策学部生による調査研究発表が行われました。



≫北東北がん看護フォーラム開催

8月7日(土)、北東北がん看護フォーラム(座長・森一恵看護学研究科教授)が、岩手教育会館において開かれました。がん看護に関する情報を広く一般の方にも提供するため公開で行われるフォーラムは、今年で第4回目を迎えています。

